

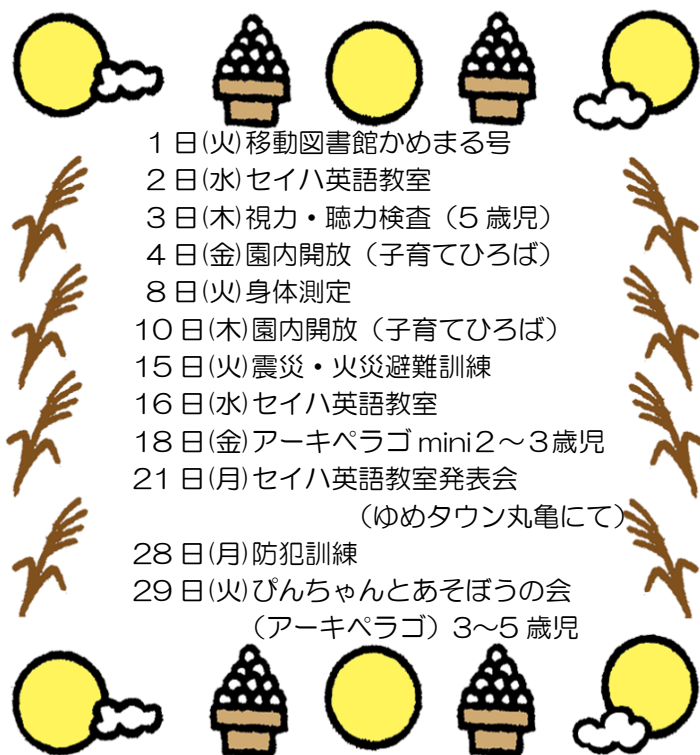


ニチイキッズ
六郷保育園
2026年8月31日

まだまだ暑い日が続きますが、9月は暦上では秋になります。ギラギラと照り付ける太陽や入道雲といった夏の主役にかわって、きれいなお月さまやおいしい果物など秋の風物詩が出現するのが待ち遠しいですね。

さて、先日はお忙しい中、縁日ごっこへのご参加をいただきありがとうございました。今年度は園内での開催でしたが皆様のご協力のおかげで滞りなく開催することができました。子どもたちや保護者の皆様にとって楽しい夏の思い出の一つになれば幸いです。

9月の行事予定



- 1日(火) 移動図書館かめまる号
- 2日(水) セイハ英語教室
- 3日(木) 視力・聴力検査 (5歳児)
- 4日(金) 園内開放 (子育てひろば)
- 8日(火) 身体測定
- 10日(木) 園内開放 (子育てひろば)
- 15日(火) 震災・火災避難訓練
- 16日(水) セイハ英語教室
- 18日(金) アーキペラゴ mini 2～3歳児
- 21日(月) セイハ英語教室発表会
(ゆめタウン丸亀にて)
- 28日(月) 防犯訓練
- 29日(火) ぴんちゃんとおそぼうの会
(アーキペラゴ) 3～5歳児



9月1日は防災の日。過去の震災を教訓に、いざというときの対策をしておきましょう。子育て中のご家庭では、高い所に物を置いていないか、たんす等の家具が倒れないように固定してあるかなどを、子どもの目線に立って確認してみましょう。また、紙おむつや粉ミルク、ベビー用飲料水など非常時に必要な子ども用の物を定期的に確認しておきましょう。



7月28日に発生した「令和8年熊本地震」を受け、丸亀市が誇る伝統工芸の「丸亀うちわ」に4歳児、5歳児が応援メッセージやイラストを書いたものを、丸亀市議会議員さんを通じて被災者の皆様へ送らせていただきました。熊本の皆様に一日も早く穏やかな日常が戻りますように。

今月のねらい



お知らせ・お願い

- ☆9月も厳しい残暑が予想されます。
プールあそびは8月末で終了しましたが、水遊びは9月末ごろまで実施予定です。引き続きコドモンへの入力と水遊びのご用意をお願いいたします。
- ☆9/29(火)のぴんちゃんとおそぼうの会 (3～5歳児) はポディーペインティングを予定しています。絵具で衣服が汚れますので、処分しても良い程度の服を着て登園してください。

ひよこ組	一人ひとりの発達に応じた運動遊びや水遊びを保育者と一緒に楽しむ
あひる組	ごっこ遊びや真似っこ遊びなど、友だちと関わって遊ぶことを楽しむ
うさぎ組	絵本などのイメージを友だちと共有してごっこ遊びを楽しむ
りす組	衣服の着脱や始末など、身の回りのことを自分でしようとする
ぱんだ組	活動と休息のバランスに留意し、健康で快適に過ごせるようにする
きりん組	夏から秋への季節の移り変わりを感じ、身近な自然や生き物に興味・関心を持つ



クラスのように

ひよこ組（0歳児）

月齢の高い子どもたちは、山型のマットを使用してマット遊びをすることが増えました。最初は離れた場所から様子を伺っていた子も、今ではマットの山をハイハイやヨチヨチ歩きで登ったり、お尻でシューっと滑り降りたりと夢中で遊んでいます♪

月齢の低い子どもたちは、少しずつミルクや睡眠のリズムができてきました。保育者の声かけにに応えるようにひまわりのような素敵な笑顔を見せてくれます♡

9月は感触遊びを予定しています。たくさん遊んで楽しく過ごそうね！

あひる組（1歳児）

春雨で初めての感触遊びをしました。最初はボウルに入っている春雨を触ってみることから始めました。みんな興味を持ち、指先で“ちょんちょん”と触っていました。少し時間が経つと手に持ちつるつるとした感触を味わったり、ぎゅっと握ってみたりと少しずつ大胆に！お椀や紙コップ、スプーンを用意すると、すくったり混ぜたりお友だちと食べさせ合いっこをしてみたりして盛り上がっていました。更に食紅で色を付けると、うどんやラーメンに見立てて料理を作る真似をし、ままごと遊びが本格的になっていました。子どもたちが楽しめるような感触遊びをもっと取り入れていきたいと思います。

うさぎ組（2歳児）

赤ちゃん人形をおんぶして、数人で「行ってきまーす」とお部屋の中をお出かけごっこするかわいい姿があります。まるで小さなお母さんがいるかのようです。

ブロックコーナーでも「動物のお家を作ろう！」とお家をイメージしながら2～3人で一緒にお家を作る姿があります。

友だちと一緒に楽しい、一緒に同じものを作るっていいね！そんな気持ちが遊びの中で感じられます。私たちも一緒に遊ぶ中で、そのやりとりがもっと広がり、もっと楽しくなるように援助できたらと思っています。

りす組（3歳児）

夏の間に楽しんだ水遊びでは、子どもたちのたくさんの「できた！」に出会うことができました。最初は水が顔にかかるのが苦手だった子が、少しだけ水に顔をつけられるようになったり、保育者の真似をして上手に「ワニさん歩き」で進んだり。みんなで同じ方向へぐるぐる回って作った「流れるプール」では、水の力で身体が浮く不思議さを味わっていました。水遊びを通して心も体も一回り大きく成長した子どもたち。最近では簡単なルールのある集団遊びも取り入れ始めています。「ルールを守るともっと楽しい！」という心地よさを感じながら、友だち同士の関わりがさらに深まるよう、温かく見守っていききたいと思います。

ぱんだ組（4歳児）

まだまだ暑い日が続いていますが、しっかり水分補給をしながら戸外での活動を楽しんでいます。

外に出ると雨どいを使い、流しそうめんのようにおもちゃを流すことがブーム☆

どうすれば上手く流れるかお友だちと考え、坂道にしてみたり、流す水の量を調節してみたりと試行錯誤しながら遊ぶ姿が見られます。また、水遊びの前には「朝ごはんをしっかり食べる」「元気がない時は伝える」など“10の約束事”をみんなで確認することがルーティンでしたが、あっという間に覚え、カードのイラストを見るだけで声に出せるようになりました。

水遊びシーズンもあと少し！たくさん楽しもうね～！

きりん組（5歳児）

泡や色水を使って、夏ならではのあそびを楽しみました。泡を手ですくったり、触ったりし、ふわふわとした感触に「気持ちいい！」「マシュマロやん～♪」と大喜びの子どもたち。泡ポンプを使って自分で泡を出したり色水ポンプで透明カップに色水を入れたりしながら思い思いに遊びを楽しみました。

赤・青・黄・緑などの色水を混ぜると「何色になるかな？」と色の変化にも興味津々！！最後には「全部の色を混ぜてみよう」とさまざまな色を合わせる子も…。出来上がった色を見て「コーヒーみたい！」「見立てたり、色水に泡をのせて「クリームソーダできた」「パフェみたい！」と大喜びしていました。

これからも子どもたちの「やってみたい！」「どうなるかな？」という気持ちを大切にしながら友だちと一緒に試したり発見したりする楽しさをたくさん味わっていききたいと思います。